

## 総括質疑通告議員（会派）

令和8年第3回（6月）定例会

- 1 宮 澤 一 照（妙高はね馬クラブ）
- 2 今 田 亜 樹（みょうこう創生会）
- 3 渡 邊 能 成（秀峰会）
- 4 霜 鳥 榮 之（妙高市 日本共産党議員団）



# 総括質疑通告要旨

令和8年第3回（6月）定例会

## 1 宮澤 一 照（妙高はね馬クラブ）

### 1 議案第36号 令和8年度新潟県妙高市一般会計補正予算（第2号）について

#### 1) 地方創生推進事業について

- ① 妙高高原地域を対象とした未来デザインは、地域の実態を把握している地元住民の意見をどのように聞き、どういった形で策定業務委託に反映させるのか。
- ② 600万円規模の予算をかける委託事項とその意図はどのようなか。
- ③ 未来デザインと各種リゾートや観光関係で策定済みの計画との整合性はどのようなか。

#### 2) 観光誘客推進事業について

青山学院大学との連携による「合宿の郷・妙高」の更なる認知度向上のための青山学院大学陸上部のトレーニングウェアのロゴマークのデザインをどのように考えているか。

## 2 今田 亜 樹（みょうこう創生会）

### 1 議案第36号 令和8年度新潟県妙高市一般会計補正予算（第2号）について

#### 1) 生活保護費について

- ① 生活保護基準引き下げに伴う追加給付事業として計上された民生費 2141万3000円のうち、一般財源の460万9000円について、普通交付税算入による対応を含め財源の見通しはどのようなか。また、事務経費に係る国の財政支援の状況と本市への支援業務での影響について伺う。
- ② 対象世帯への対応に向け、スケジュールが示されているが、庁内の準備状況と体制整備についての考えを伺う。
- ③ 廃止・停止世帯への申出書送付や、当時の記録・データが不足する場合の確認手続きについて、国の相談センターとの連携も含め、どのように対応していく考えか伺う。

#### 2) 観光誘客推進事業について

- ① 青山学院大学との連携事業について、本市ロゴマーク掲出が公式ユニフォームから公式トレーニングウェアへ変更となった経緯と理由を伺う。
- ② 今後、認知度向上及び交流人口拡大への効果をどのように期待しているのか考えを伺う。

1 議案第 36 号 令和 8 年度新潟県妙高市一般会計補正予算 (第 2 号) について

- 1) 地方創生推進事業について
  - ① 「妙高高原地域での大型リゾート開発に伴う観光需要の変化や住民生活への影響などを調査・分析」とあるが、どのような調査や分析を行うのか。
  - ② 未来デザインを策定し、それを今後どのように活用していくのか。
- 2) 観光誘客推進事業について
  - ① 近年恒例となっている青山学院大学陸上部への本市ロゴマークの表示だが、その K P I をどのように設定しているのか。
  - ② 北前船寄港地フォーラム開催に係る経緯と負担金の根拠はどのようか。
  - ③ グリンデルワルトからの寄贈に対する本市の対応はどのようか。

1 議案第 31 号 動産の取得について (除雪ドーザ)

- 1) 今回の機種を選定した理由はどのようか。
- 2) 今回の取得品名は「t 級」といった表示になっているが、取得品名の表示には決まりはあるか。
- 3) 入札参加業者の選定までの流れと基準はどのようか。
- 4) 入札結果について、落札率等を踏まえ、どのような見解を持っているか。

2 議案第 32 号 動産の取得について (除雪ドーザ)

- 1) 今回の機種を選定した理由はどのようか。
- 2) 入札結果について、落札率等を踏まえ、どのような見解を持っているか。

3 議案第 36 号 令和 8 年度新潟県妙高市一般会計補正予算 (第 2 号) について

地域の魅力発信と地方創生を推進することを目的とした北前船寄港に関連した事業の概要と、実施する事業を今後の市の観光施策とどのように結びつけていくか。